

それぞれの力が 集結する場所

自治税務局市町村税課諸税係長
併任 大都市税制係長 併任 調査係長

秋葉 瑞希

AKIBA Mizuki

平成23年 4月 総務省採用
大臣官房秘書課
平成24年 4月 自治税務局都道府県税課
平成25年 4月 山口県総合企画部市町課
平成27年 4月 自治財政局財政課
平成28年 4月 併任 自治財政局財政課
復興特別交付税室室員
平成29年 4月 現職



Week Schedule

- Mon 今週中に仕上げるべき課題を確認し、係員とともに作業を開始!
- Tue 完成した資料をもとに上司と議論。まだまだ推敲の余地あり。



- Wed 翌日開催される国会の答弁作成。正確かつ迅速に仕上げます。
- Thu 外部の会議に参加。地方自治体の意見を生で聞く貴重な機会。
- Fri 作成した資料について幹部も了解(夜は打上げて飲み会へ!)



■制度が変わる瞬間を体感する(税制改正)

地方自治体が行政サービスを行うためには当然お金が必要であり、その主たる収入源は、住民の皆さんが納める住民税や固定資産税等の「地方税」になります。私が所属する自治税務局では、これら地方税の充実・強化に資する施策を企画するとともに、税制度そのものを時代に合った姿に変えるために必要な改正(税制改正)を行います。私は、近年急速に販売量が拡大している加熱式たばこに係るたばこ税の改正作業に携わりました。

税制度の改正は国民生活に直結するため、改正の是非や改正内容については、政治の場(税制調査会)で激しい議論が展開されるとともに、短時間で重大な意思決定が求められるなど非常に大きなプレッシャーを感じながらの作業になります。一方、やり遂げた瞬間には大きな達成感を得ることができ、また、制度が変わるまさにその瞬間を体感することができ、改めてスケールの大きな仕事であることを実感できます。

■それぞれの力が集結する場所

総務省では、国の職員だけでなく、地方自治体の職員もたくさん働いています。また、私たち総務省職員も地方自治体に出向して勤務する機会を与えられます。このようにバックグラウンドが異なる職員が力をあわせることにより、多様な知識・アイデア・経験が集結し、よりよい施策が誕生します。また、自分自身が地方自治体勤務で培ったいわゆる「現場感覚」も、これら施策を生み出す上での重要なエッセンスであり、総務省職員こそが持つ強みになります。

地方自治を所管する総務省は、地方行財税制度をまさに国と地方が一体となって作り上げており、この経験は、さらに新たなものを作り上げるための原動力になります。また、一緒に働いた仲間は、自分が壁にぶち当たった時には指南役として、仕事を離れれば気兼ねなく話ができる良き友人として、自分の人生におけるかけがえのない財産となります。新たな仲間として皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています!

Private Life

週末は、地元のサッカーチームの応援に足繁く通っています。普段の仕事とはまったく次元の違う喜怒哀楽を感じることができ、身も心もリフレッシュして次の1週間を乗り切る活力にしています。また、学生時代の友人と旅行や飲みに行ったり、ジムに行って身体を動かしたりして気分転換しています。

